

佐賀県観光説明会、商談会 in バンコク ～タイの映画「タイムライン」に魅せられて～

シンガポール事務所

タイのバンコクにおいて、タイの現地旅行会社等を対象とした佐賀県観光連盟主催の観光プロモーションが開催されました。

このプロモーションは佐賀県内でロケが行われたタイの映画である「タイムライン」の試写会に合わせて、ロケ地である佐賀県の観光をPRするため、現地の旅行エージェントを招いて行われ、当事務所も支援を行いました。

日時	開催内容	地元側参加者	佐賀県側参加者
2月12日(水) 13:00～17:00	タイ(バンコク)	旅行エージェント等 39社 58名	観光関係者等 12団体(15名)

1 映画「タイムライン」試写会イベント

佐賀県が単独でタイにおける観光プロモーションを行った背景には、佐賀県内においてタイの映画「タイムライン」の撮影が行われたことがあります。

この映画は、タイで非常に有名なノンシー・ニミブット氏が監督をされており、素敵な笑顔が印象的な女優ジャリンポン・ジュンキアットさんと、タイで人気急上昇中の男優ジラユ・タンシーヌックさんが出演しています。

映画のロケは佐賀の誇る一大イベント「唐津くんち」の時期に合わせて行われました。このお祭りは、壮大な14台の漆塗りの曳山が唐津市内を練り歩くもので、毎年祝日「文化の日」を挟んだ11月2～4日の3日間で開催され、例年60万人近い見物客が訪れます。

映画の中ではジャリンポンさん演じる女子大生が日本に留学し、日本の文化に触れ驚きとともに感動するという場面に唐津くんちでの映像が使われており、非常に印象に残るものとなっていました。

映画の試写会に先立って、中心市街地から少し離れた場所にあるショッピングセンターの「セントラルラップラオ」では、映画の関係者が参加したトークショーが開催され、会場となった1階のイベントホールは大勢の見物客で埋め尽くされていました。



多くの人が集まったトークイベント

2 佐賀県観光セミナー及び商談会

(1) 商談会に先立って

佐賀県観光商談会については、映画の試写会の2日後にバンコクの中核市街地に近いアソーク駅周辺に位置する The Westin Grande Sukhumvit Hotel で行われました。

バンコクにおけるデモが長期化しており、アソーク駅周辺もデモ隊によって道路が閉鎖されていたこともあり、関係者は参加者が集まるか非常に心配していましたが、不安をよそに述べ39社58名の旅行業者が来場する結果となりました。

商談会場では、日本から持参したポスターを飾り、観光などのパンフレットや商談会に参加した団体からのプレゼントが入ったノベルティが準備され、参加者に配布されました。

開会前の空き時間に、主演のジャリンポンさんが映画のロケ地となった場所を紹介した映像や、佐賀県の観光の魅力を映像と音楽で伝える「THREE MINUTE TRIP TO SAGA」、県職員を挙げての制作で話題となった「恋するフォーチュンクッキー 佐賀県庁 Ver」などの映像を流すと、参加者は興味深い様子でスクリーンを眺めていました。



主演女優による佐賀の祭りの風景の紹介

開会にあたって佐賀県観光連盟の脇山専務は冒頭で、佐賀県はタイからの直行便が就航している福岡国際空港に近いといった利点を紹介し、精いっぱいのおもてなしをしたいと考えているので、是非一人でも多くタイからの観光客が来てほしいと挨拶しました。続いて壇上に立った JNTO バンコク事務所の天野次長はタイ語で挨拶をし、今回の映画のロケ地となった唐津などの観光名所の魅力に触れ、ロケ地を巡る観光の需要に注目していきたいと述べました。

挨拶に続いて、佐賀県の観光セミナーが行われました。司会兼プレゼンターによるタイ語でのプレゼンテーションが行われ、今回映画のロケ地となった唐津を始めとして、焼き物で有名な有田や温泉で有名な武雄・嬉野など県内の観光地の PR や、佐賀ならではの食材を使った料理など佐賀の魅力を網羅した内容となりました。

その後、各ブースに分かれて、タイの現地旅行エージェントとの商談会が行われました。

(2) 商談会概要

商談会においては、現地の旅行エージェントが各団体のブースを訪問する形式で実施されました。

タイから日本へ行くツアーは主に高齢の方が多いため、福岡空港から佐賀県内の各観光地への移動手段の確保はパッケージを作るうえで重要な要素となっています。日本への旅行の際には言葉の壁があり、タイ語での公共交通機関の案内板の普及状況も十分とは言えないため、宿泊する施設の送迎の有無については多くの旅行会社から問い合わせがありました。

また、温泉は佐賀の観光資源の一つですが、やはりツアーに参加される高齢の方には大浴場での入浴は抵抗があるようです。しかし、好奇心旺盛な若い世代については温泉に興味を持つ人も少なくないようですので、旅行者のニーズに沿った施設の情報を提供する必要があります。

そして今回の商談会で特に多かった質問等は映画のロケ地に関するもので、例えばロケ地を巡っていくツアーを造成して欲しいといった要望や、映画で紹介されたイベントや建物、景色に関する質問も多く寄せられ、映画とタイアップした観光PRが効果的であると実感しました。

(3) サプライズプレゼンター

商談会の終盤には、参加者を対象としたラッキードローが実施されました。

ラッキードローの景品には映画「タイムライン」のチケットや、佐賀県マスコットのぬいぐるみ、ワイングラスやTシャツなどが準備されました。

抽選会が始まる時間帯にはノンシー監督に会場いただき、ラッキードローの当選者へのプレゼンターを務めていただきました。監督はタイで非常に知名度が高く、手渡して景品を手にした参加者は非常に喜んでいました。



プレゼンターを務めていただいたノンシー監督

3 終わりに

商談会では、参加者が予定していた時間が終了した後も残って熱心に商談を行う姿が見られ、ツアー造成の期待を感じる事が出来ました。

2014年6月には福岡ーバンコク間のジェットスターの就航も予定されており、ますます多くのタイの旅行者が九州を訪れることが予想されます。

今回の映画のロケ誘致をきっかけとして、タイの訪日旅行者の間に九州の、そして佐賀の良さが広まって、多くの観光客が旅行を満喫されることを願っております。

(宮崎所長補佐 佐賀県派遣)